

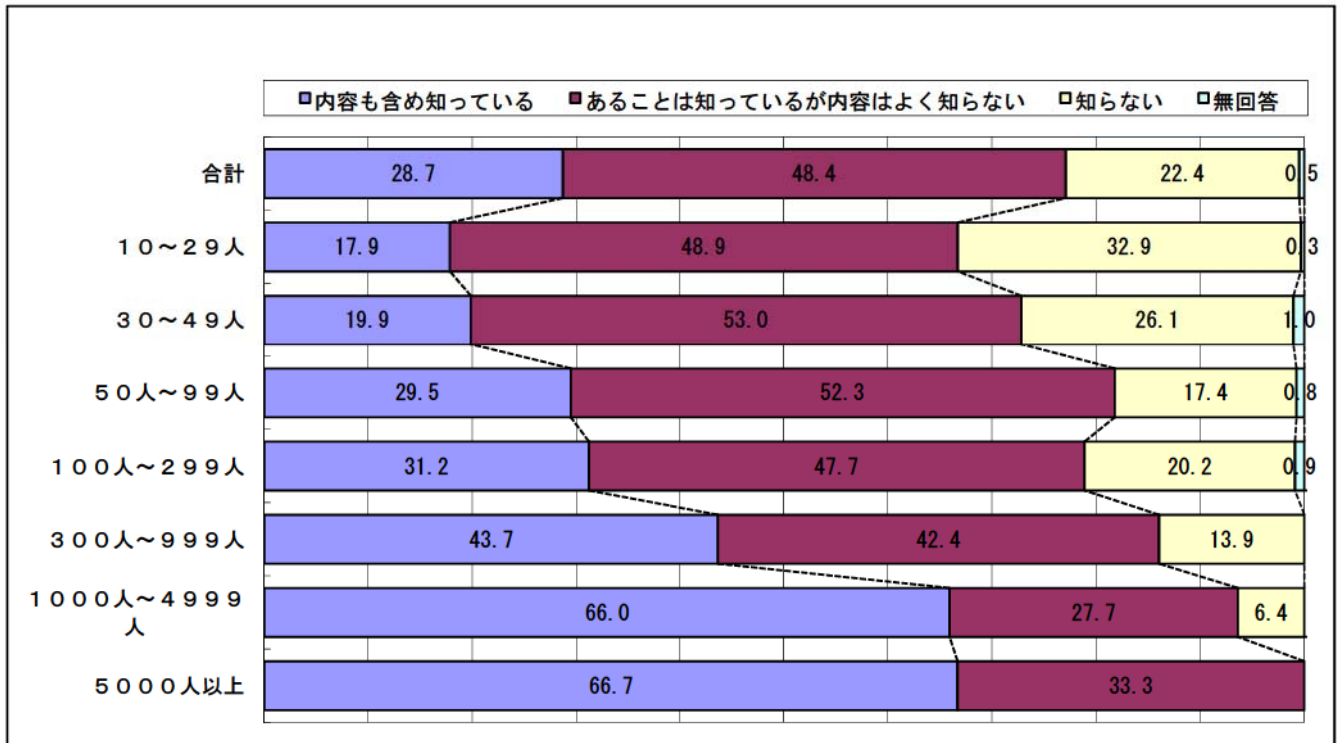
平成19年度厚生労働省委託事業

平成19年度  
「職場における喫煙対策の実施状況について」  
アンケート調査結果報告書

平成20年3月

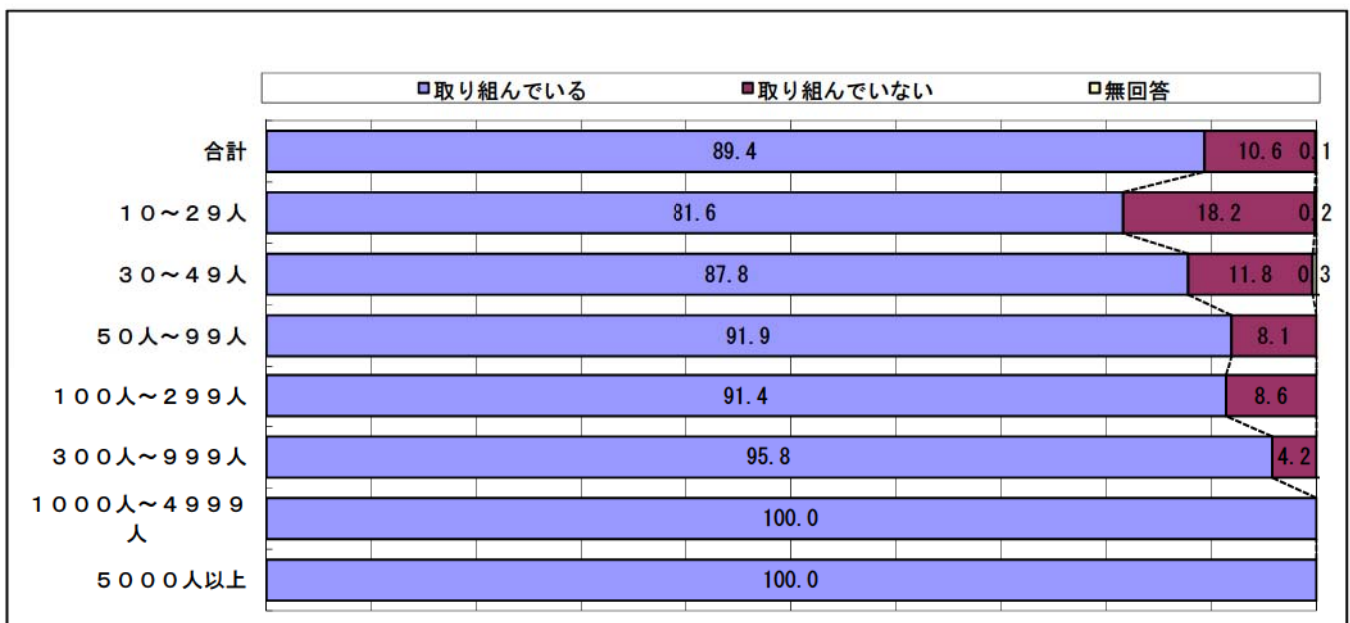
中央労働災害防止協会  
中央快適職場推進センター

## 問6. 「職場における喫煙対策のためのガイドライン」を知っていますか



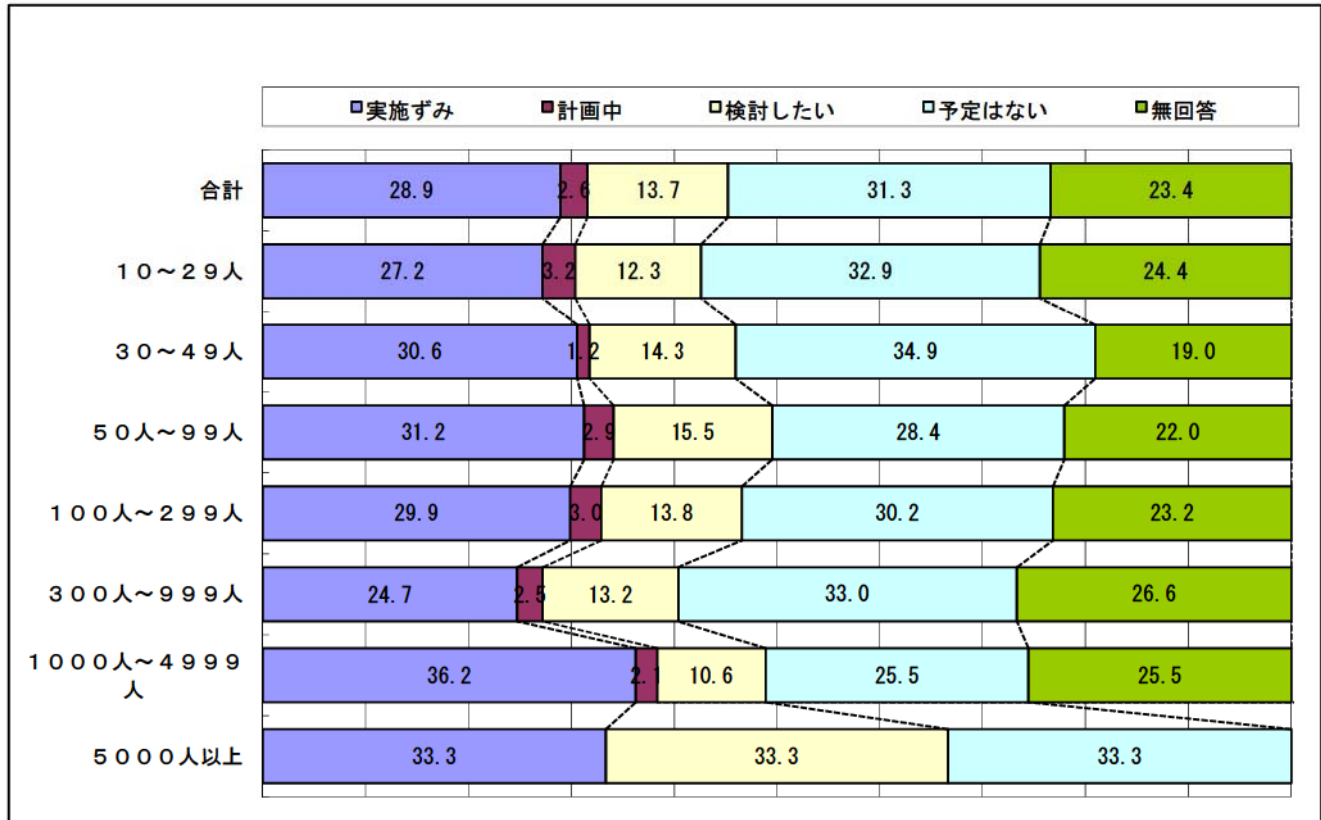
小規模事業場ほど、「職場における喫煙対策のためのガイドライン」について知らないと解答した事業場が多い傾向にあった。一方、衛生委員会の設置義務のない49人以下の従業員規模の事業場でも回答事業場の2割弱で「内容も含め知っている」と答えており、健康影響の回答と共に関心が深いことがうかがえる。

## 問7. 何らかの喫煙対策に取り組んでいますか

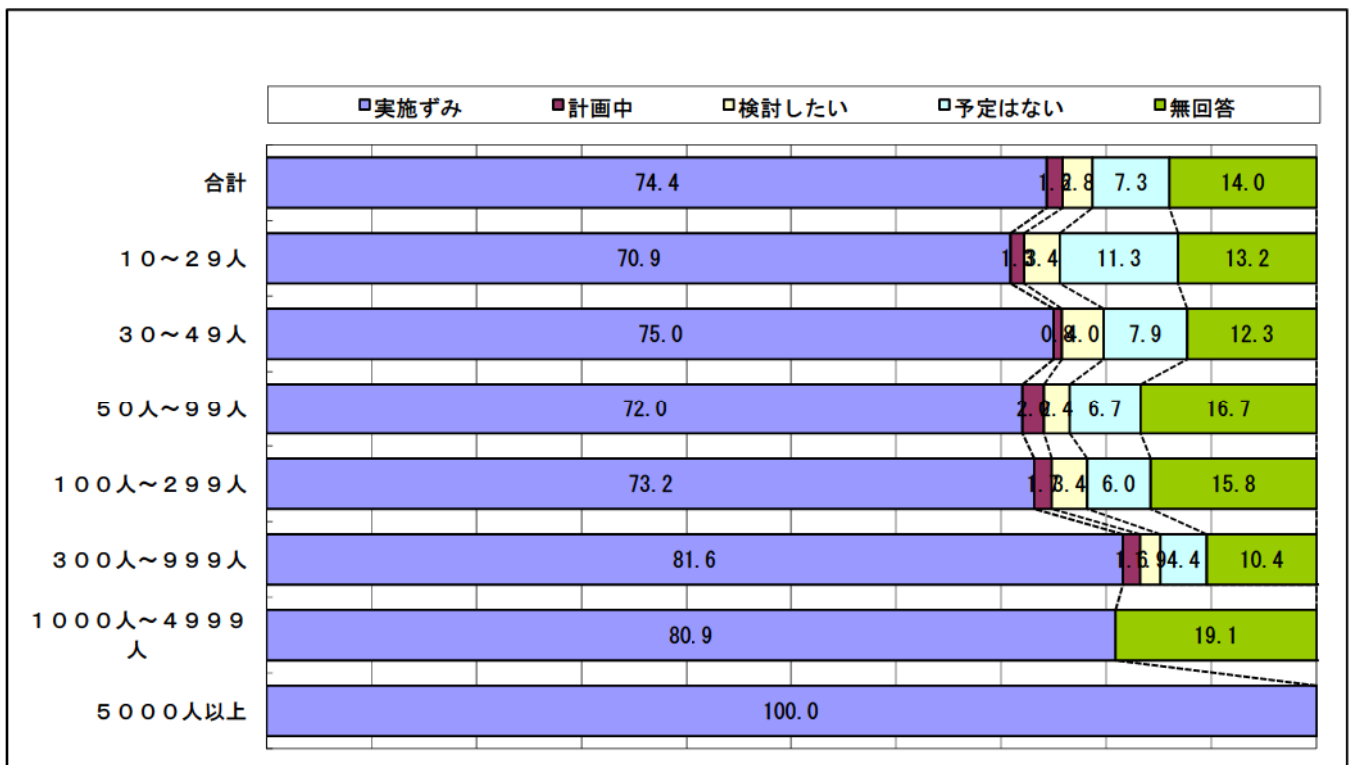


大規模事業場ほど何らかの喫煙対策に「取り組んでいる」と回答していた。一方、300人~999人規模の事業場でも4.2%の事業場が健康影響の知識を有しているにもかかわらず「取り組んでいない」と回答した。

問9-①-イ. 喫煙対策の実施状況:建物内は全面禁煙

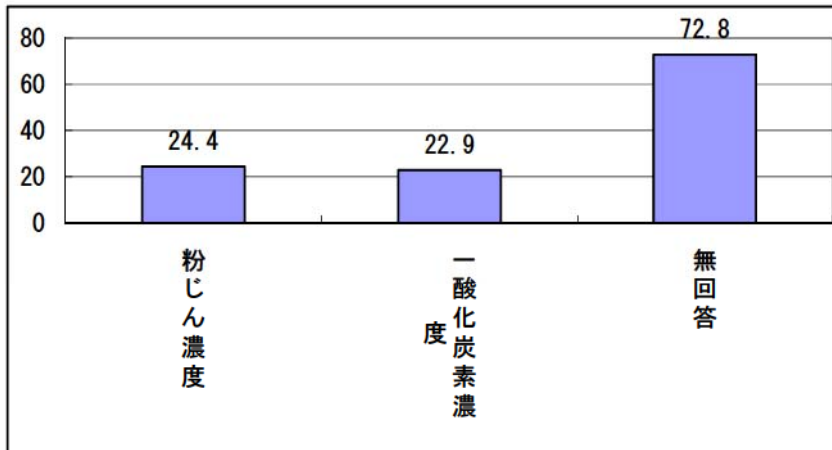


問9-①-エ. 喫煙対策の実施状況:建物内に喫煙室又は喫煙コーナーを設置



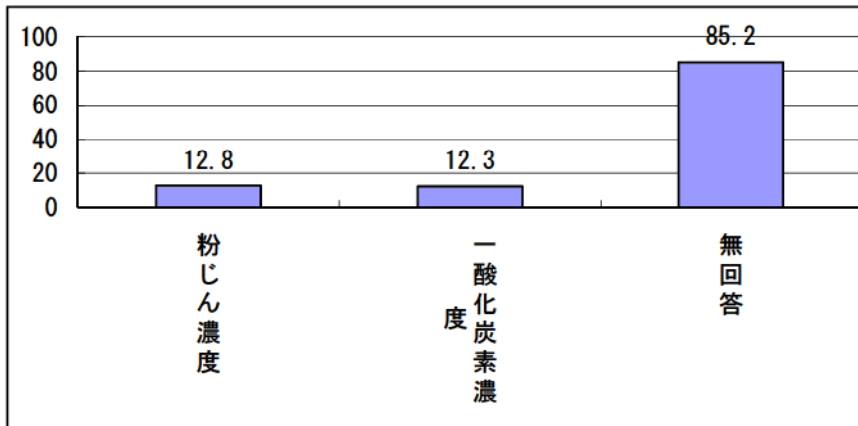
従業員数で小規模の事業場にあっても、このような空間分煙が推し進められていることが示されていた。

問12-②. 空気環境の測定項目:非喫煙場所(事務室を含む)



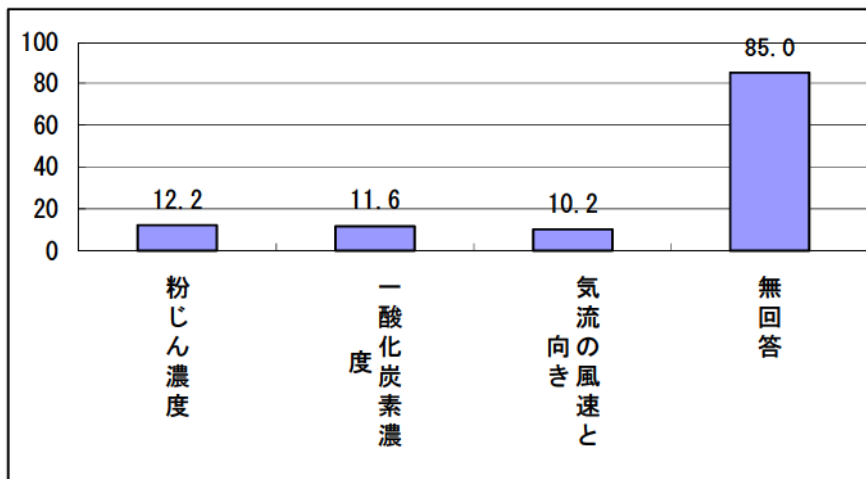
非喫煙場所での浮遊粉じん、一酸化炭素濃度の測定は、約1/4の事業場で実施している。

問12-②. 空気環境の測定項目:喫煙室等の内部



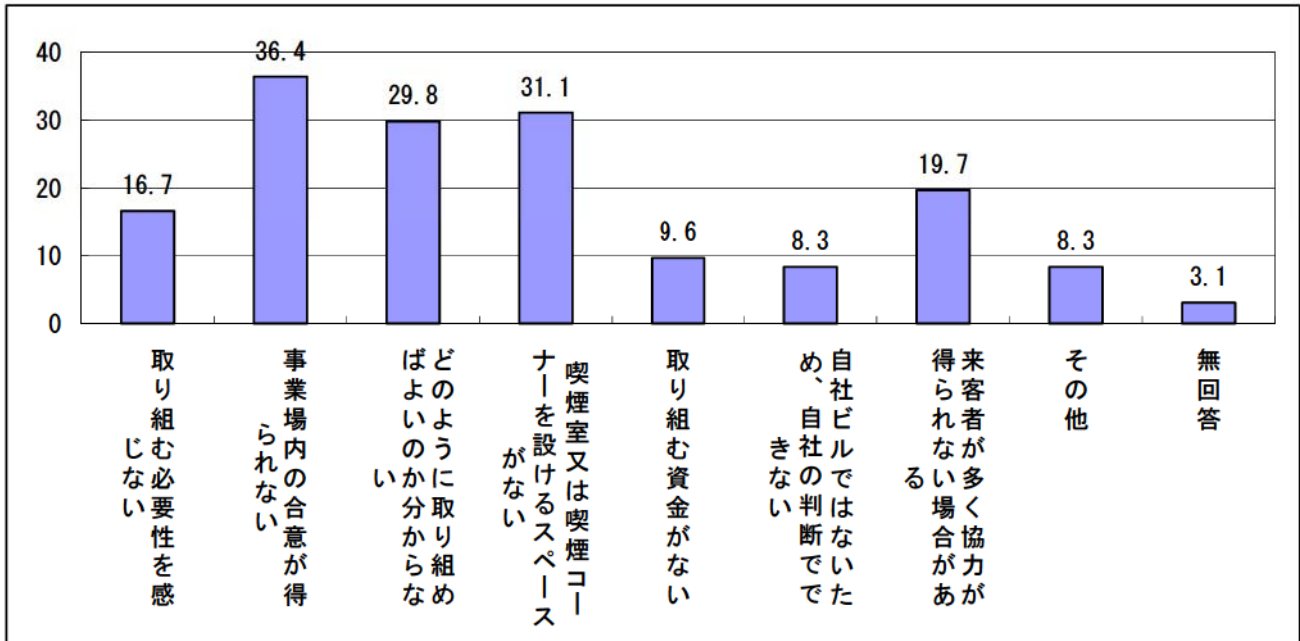
喫煙室内部の測定実施率は、約12%となっていた。非喫煙場所の測定とは実施率に差が大きい。

問12-②. 空気環境の測定項目:非喫煙場所と喫煙室の境界



非喫煙場所と喫煙室の境界での測定実施率は、10~12%程度であった。非喫煙場所の測定とは実施率に差が大きい。

### 問13-①. 喫煙対策に取り組んでいない理由



「(来客者も含め)喫煙者の協力(合意)」「スペース」「方法が分からない」が大きな問題になっている。